

27期新執行部発足にあたって

図書館学教育部会長 高山正也

図書館学教育部会員の皆様ご承知のように、今年の2月から3月にかけて行われました当図書館学教育部会の役員選挙は、投票総数が規定の票数に達せず、異例の再選挙を行うという事態になりましたが、このほどようやく結果が確定し、ここに第27期の部会執行部が発足いたしました。この間ご迷惑をおかけした部会員の皆様にお詫び申し上げると共に、ご多忙中を二度にわたる選挙管理業務に奔走された選挙管理委員会の皆様にも、そのご努力・ご苦勞に心からの感謝を申し上げたいと存じます。

この選挙の結果、私が浅学非才の身をも顧みず、再び図書館学教育部会の部会長の職をお預かりすることになりました。司書教諭の養成をはじめ、難問山積の折りですが、幹事の皆様のご助力を得ながら、少しでも図書館学教育の向上・発展につながる部会活動を展開したいと思っておりますので、部会員各位におかれましてもよろしくご支援、ご協力をお願いいたします。

今期の図書館学教育部会の基本的な活動方針は、昨年度来、日本図書館協会が重点施策の一つとして取り上げている「司書の専門性の高度化のための研修事業の実現」に合わせ、高度な専門性をもった図書館職員の養成や研修に携わる人材の能力を高めるための研修のあり方に取り組むことといたします。すなわち、知的な職業に就く人にとっても生涯学習が言われて久しく、また知的な専門性を強調すればするほど、その職業人の継続的能力開発が要求されます。折しも世紀末であり、目前に迫った新世紀では大学の教員からなる当部会においても、その部会員自身の研修のあり方を論じたり、その研修の内容について考え、実行するべき時であると考えます。部会員の皆様の建設的なご提案をお待ちいたしております。

最後に、司書資格課程新カリキュラムへの移行、司書教諭養成体制の変更と多事・多難な前期の部会活動を、非才で、不慣れな私を助け、ほぼ大過なく今期につなげていただいた前期の幹事の皆様に、この場を借りて心よりお礼申し上げますと共に、重ねて、部会員各位には部会活動に対する更なるご支援ご協力をお願いして新執行部発足のご挨拶といたします。

日本図書館協会
図書館学教育部会会長 殿

日本図書館協会図書館学教育部会

第21期選挙管理委員会

委員長 田村 俊作

池谷 のぞみ

荻原 幸子

越塚 美加

須賀 千絵

第21期選挙結果の報告

選挙結果についてご報告申し上げます。

第1回委員会

日時：1999年2月9日（火）10:00～15:30

場所：日本図書館協会第1会議室

出席者：池谷のぞみ（東洋大）、荻原幸子（専修大）、
越塚美加（学習院女子大）、須賀千絵（昭和女子短大）、
田村俊作（慶應大）

内容：

- 1) 役員選出要項・選挙人・被選挙人の確認、選
出手順の打ち合わせ
 - 2) 会報第49号（選挙公示、選挙人名簿掲載）・
投票用紙・投票用紙封筒・返信用封筒の発送作業
- * 発送総数（＝部会員数）287名

第2回委員会

日時：1999年3月4日（木）17:00～19:00

場所：日本図書館協会第2会議室

出席者：池谷のぞみ（東洋大）、荻原幸子（専修大）、
越塚美加（学習院女子大）、田村俊作（慶應大）

欠席者：須賀千絵（昭和女子短大）：病気

内容：

- 1) 投票状況の確認（4日現在90票で選挙は不成
立）
- 2) 今後の方針を協議し、とりあえず投票期間を
延長して成立をめざした上で、幹事会に諮ること
と決定
- 3) 投票の呼びかけ方法の検討

第3回委員会

日時：1999年3月19日（火）10:00～13:30

場所：日本図書館協会2階講堂

出席者：池谷のぞみ（東洋大）、荻原幸子（専修大）、
越塚美加（学習院女子大）、須賀千絵（昭和女子短大）、
田村俊作（慶應大）

内容：

- 1) 再選挙手順の打ち合わせ
 - 2) 会報再選挙特別号（選挙公示、選挙人名簿掲
載）・「再投票にあたって」（部会員に選挙不成
立を報告し、投票を呼びかける文書）・投票用紙・
投票用紙封筒・返信用封筒の発送作業
- * 発送総数（＝部会員数）287名

第4回委員会

日時：1999年4月8日（火）18:00～21:50

場所：日本図書館協会第1会議室

出席者：池谷のぞみ（東洋大）、荻原幸子（専修大）、
越塚美加（学習院女子大）、須賀千絵（昭和女子短大）、
田村俊作（慶應大）

内容：開票作業

- 1) 選挙の成立の確認（投票総数155票で、部会
員の3分の1（96）を超えているので、成立）
- 2) 開票と集計により、当選者を決定
- 3) 開票に時間がかかったため、当選者の通知・
就任承諾書ないし辞退届の受理・繰上当選の事務
処理などは委員長が行うこととした

開票結果（但し、上位得票者のみ）

[部 会 長]				[幹 事]			
順位	票数	就任・辞退	氏 名	順位	票数	就任・辞退	氏 名
1	66	就任	高 山 正 也	1	27	就任	小 田 光 宏
2	9		塩 見 昇	2	26	辞退	糸 賀 雅 児
3	8		長 澤 雅 男	3	24	辞退	大 串 夏 身
4	7		田 村 俊 作	4	21	就任	阪 田 蓉 子
	7		渡 辺 信 一	5	20	辞退	柴 田 正 美
*無効票：3票 白票：3票				6	19	辞退	葉 袋 秀 樹
				7	17	就任	宮 部 頼 子
				8	16	辞退	田 村 俊 作
					16	辞退	渡 辺 信 一
[会 計 監 査]				10	14	辞退	古 賀 節 子
順位	票数	就任・辞退	氏 名	11	13	辞退	朝 比 奈 大 作
1	17	就任	宮 内 美 智 子		13	就任	逸 村 裕
2	10	就任	前 園 主 計		13	辞退	塩 見 昇
3	9		古 賀 節 子	14	12	就任	岸 田 和 明
	9		渡 辺 信 一		12	部会長	高 山 正 也
5	8		今 ま ど 子		12	退会	馬 場 俊 明
*無効票：6票 白票：7票					12		三 浦 逸 雄
					12		渡 部 満 彦
				*無効票：4票 白票：4票			

*得票数が同数の時は、「図書館学教育部会役員選出要綱」第10条2項に従って順位を決めた。

**以上の選挙結果に加え、部会長指名幹事として、渡部満彦、野末俊比古、緑川信之の三氏が指名され、27期図書館学教育部会の役員が確定した。

幹事会議事録(抄)

図書館学教育部会 幹事会(全体)第3回 議事抄録

日 時：1999（平成11）年3月13日（土）16:00～19:00

場 所：慶應義塾大学三田校舎研究棟研究室会議室

出席者：高山（部会長）、小田、阪田、宮部、渡部、野末

陪席者：朝比奈（『日本の図書館情報学教育』調査・作成委員会委員長）、田村（選挙管理委員会委員長）

1 報告事項

1.1 前回議事録の確認（野末）

第2回議事抄録（案）、第3、4回WG議事抄録（案）については、各自確認の上、修正コメントを野末幹事まで連絡することとなった。

1.2 全国図書館大会第12分科会（秋田）記録（小田）

小田幹事より、標記の記録の校正を行い、近日発行されることが報告された。

1.3 『日本の図書館情報学教育 2000』調査・作成委員会の設置と活動（渡部）

渡部幹事より、『日本の図書館情報学教育 2000』調査・作成委員会が12月19日に開催され、同25日にはJLA事務局と打合せを行なったことが報告された。

続いて、朝比奈『日本の図書館情報学教育 2000』調査・作成委員会委員長から調査票（案）の作成経緯、内容について説明があり、了承された。

さらに、渡部幹事より、現在の作業状況、および今

後の作業予定について報告があり、作業にともなう場所や人員の確保と手配について検討した。

1.4 次期役員選挙（宮部）

田村選挙管理委員会委員長より、次期役員選挙の現状について、3月1日の締め切り時点では規定投票数に達せず、開票はしていない旨、報告があった。規定に従い、再選挙（3月19日公示、4月5日投票締め切り）を行うことが確認された。

1.5 JLA 研修 WG（高山）

高山部会長より、標記のWGについて、来年度の全国図書館大会にて提言を行うために公共図書館のWGと大学（私立）のWGとの二つのWGとして再発足したことが報告された。なお、当幹事会からは、公共WGに小田幹事、大学WGに高山部会長、宮部幹事がメンバーとして参加していることが補足された。

1.6 部会報

高山部会長より、部会報の制作状況、発行計画について、加藤幹事からの報告の紹介があった。検討の結果、現在校正中の50号を3月末日付、再選挙の公示のための号を再選挙特別号として、今年度中に発行することとなった。

なお、51号は、次年度発行とし、選挙結果および新春放談会の様子などを収録することとなった。

1.7 新春放談会（阪田）

阪田幹事より、2月20日に行われた新春放談会の様子が報告された。大城氏（司会）、倉橋氏、粟袋氏、堀川氏により、積極的なディスカッションが行われ、今後、テープから起こした原稿に補足コメントをいただく予定であるとのことであった。

1.8 会計（決算）の状況（宮部）

宮部幹事より、今年度の会計の状況が報告された。

1.9 常務理事会の話題（高山）

高山部会長より、常務理事会での話題の報告があった。協会の財政状況から、教育部会研究集会補助金の支給を受けるのは難しいかもしれない、との補足があ

った。

また、小田幹事からは、協会費の値上げの話が出ていることが補足された。

2 協議事項

2.1 1999（平成11）年度事業計画（案）の策定

高山部会長より、部会総会（5月19日開催予定）のために、来年度の事業計画（案）について、定例のもと引き継ぎの必要なものを挙げておくことが提案され、小田幹事作成の「部会総会（案）」のとおりとすることが、大筋で了承された。具体的には次のとおり。

- ・部会総会の開催
- ・研究集会の開催
- ・全国図書館大会での分科会運営
- ・「会報」の発行（51号～53号）
- ・「日本の図書館情報学教育 2000」発行のための調査の実施
- ・「図書館年鑑」2000年版の編集
- ・前年度からの継続課題、その他

なお、来年度全国図書館大会での分科会の紹介記事の依頼については、部会長に執筆を一任することが確認された。

また、部会総会を協会総会等とは切り離れた日程に行い、何かテーマを持たせ講演等と一緒にいき、部会員を多く集めるという方法について提案があり、参考意見として、次期幹事会へ申し送ることとなった。

2.2 1999（平成11）年度予算（案）の予測と策定（宮部）

来年度の会計については、2.1の事項を柱立てにして、予算計画を策定することが確認された。

2.3 新規加入者・退会者（宮部）

宮部幹事より、今年度3月末での退会希望者（6名）と新規入会希望者（2名）について報告があった。

これにともない、教育部会のPRの教科の必要性や、現在の入会や所属部会変更手続きの改善余地等について意見交換が行われた。

2.4 その他

阪田幹事より、日本図書館研究会の会合での司書教諭養成をめぐる問題のやりとりの様子が説明され、意見交換が行われた。教員の名義貸しの問題など教育部会として取り組むべき課題が多いことが確認された。

高山部会長より、JLA 利用教育委員会から「図書館利用教育ガイドライン 専門図書館版（案）」に対する意見を求められ、部会報で紹介することとした経緯が紹介された。

次回：4月24日（土）16:00～慶應義塾大学三田校舎
（以上）

図書館学教育部会 幹事会（全体） 第4回 議事抄録

日時：1999（平成11）年4月24日（土）16:30～19:30

場所：慶應義塾大学三田校舎研究棟研究室会議室

出席者：高山（部会長）、小田、阪田、宮部、渡部、野末

陪席者：田村（選挙管理委員会委員長）

1 報告・協議事項

1.1 選挙管理委員会報告（田村）

田村選挙管理委員会委員長より、次期役員選挙の結果について報告があった。新役員の就任者は次のとおり。

- ・部会長：高山正也氏
- ・幹事：小田光宏氏、阪田容子氏、宮部頼子氏、逸村裕氏、岸田和明氏
- ・会計監査：宮内美智子氏、前園主計氏

1.2 新執行部体制（高山）

高山部会長より、指名幹事として渡部満彦氏、野末俊比古氏、緑川信之氏に依頼する旨提案があり、了承された。（渡部氏、野末氏については幹事会当日、緑川氏については後日、就任の承諾があった。）

また、業務分掌について検討し、次のように決定した。

- ・総括（議事管理等）：小田
- ・会員・会計：野末
- ・図書館大会：阪田、逸村
- ・プロジェクト：渡部
- ・会報：宮部
- ・記録：緑川（予定）
- ・図書館年鑑：小田

研究集会については、全員で担当することとなった。また、その他として、図書館情報学担当教育の研修について扱っていくことが高山部会長から提案され、了承された。

1.3 常務理事会報告（高山）

高山部会長より、4月の常務理事会の様子が報告された。主な点は次のとおり。

- ・個人会員代表理事・幹事
- ・学校図書館問題プロジェクトチーム報告書
- ・文部省学習情報課・小学校課人事
- ・協会財政状況

なお、文部省には高山部会長が挨拶に出向く予定であることが報告された。

1.4 総会準備（高山）

高山部会長より、総会の準備状況について報告があり、議事進行について確認した。概要は次のとおり。

- ・部会総会成立確認
- ・議場選出
- ・報告事項
 - 会勢
 - 98年度事業報告
 - 98年度決算・会計監査報告
- ・新役員
 - 役員選挙結果報告
 - 指名幹事委嘱報告
- ・協議事項
 - 99年度事業計画（案）：部会総会開催、研究集会開催、全国図書館大会分科会運営、部会報発行、「日本の図書館情報学教育 2000」

調査、「図書館年鑑」編集、図書館情報学担当
教員研修への取組み、その他

- 99年度予算(案)
- その他

なお、当日(99年5月19日)の集合時間は、9:45となつた。

1.5 研究集会準備

研究集会について検討した。概要は次のとおり。

- ・日程：7月30日(金)～31日(土)
- ・会場：日本図書館協会会館
- ・テーマ：司書・司書教諭養成教育の方向と展開
- ・会費：3000円(非部会員：4000円)

また、基調報告・事例発表・展示出品社の候補者を選定し、交渉担当者を決定した。なお、会場確保は高山部会長、資料等総括を小田幹事・野末幹事が担当することとなった。

1.6 図書館大会準備

図書館大会の準備については総会以降に行うこととなった。

1.7 プロジェクト報告

渡部幹事より、「日本の図書館情報学教育 2000」プロジェクトの進行状況が報告された。5月20日ごろ調査票を発送し、6月末締切で、順次入力作業に移る、とのことであった。

1.8 会計報告と予算案(宮部)

宮部幹事より、今年度の会計報告がなされた。また、予算案について検討を行なった。

1.9 その他

小田幹事より、前回部会報の記事についてクレームがあったことが報告された。また、高山部会長より、JLA研修WGの様子が報告された。

また、部会報発行に関して51号として選挙結果を中心にまとめ総会前に発送することとした。52号から次年度分となり、新春放談会等を盛り込むこととなつ

た。

次回：5月19日(水)10:00～部会総会(JLA新会館)
以上

社団法人 日本図書館協会

1999年度 部会総会開催のご案内

次の通り当部会の1999年度総会を開催いたします。部会員は「図書館雑誌」(5月号)とじこみのハガキによりご出欠を必ずお知らせください。なお、ご欠席の場合は委任状の送付とあわせて部会への登録をなさるようお願いいたします。

日 時：1999年5月19日(水)午前10時～12時

場 所：日本図書館協会会議室

(東京都中央区新川1-11-14)

会員消息

新入会員

(会費納入が確認された時点で、新入会員扱いとなりません)

金沢 みどり(東洋英和女学院大学)

島谷 祐枝(横浜創英短期大学・非常勤)

中林 隆明(東洋英和女学院大学)

浜口 美由紀(長崎純心大学他・非常勤)

退 会 (1999年3月31日)

石井 敦 石山 洋 小川 剛 黒岩 高明

河野 徳吉 坂本 龍三 那須 雅熙 埜上 衛

馬場 俊明 日高 一 萬里小路 通宗

- 会員消息について何かお気づきの点がありましたら、ご面倒ですが下記の担当幹事まで、ご一報いただければ幸いです。

〒112-0012

1

学術情報センター研究開発部 野末 俊比古

電 話：

E-mail：